取扱説明書

FOMA® F702iD '06.2

かんたん検索／
目次／注意事項

ご使用前の確認

電話のかけかた／
受けかた

テレビ電話の
かけかた／受けかた

電話帳

音／画面／照明設定

あんしん設定

カメラ

i モード／
i モーション

メール

i アプリ

i チャネル

おサイフケータイ／
トルカ

データ表示／
編集／管理

その他の
便利な機能

ネットワーク
サービス

データ通信

文字入力

付録／外部機器連携／
困ったときには

索引／
クイックマニュアル

ドコモ　W-CDMA 方式

このたびは、「FOMA F702iD」をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
ご利用の前に、あるいはご利用中に、この取扱説明書および電池パックなど機器に添付の個別取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。取扱説明書に不明な点がございましたら、裏面のお問い合わせ先にご連絡ください。
FOMA F702iDは、あなたの有能なパートナーです。大切にお取り扱いの上、末長くご愛用ください。

FOMA端末のご使用にあたって

- FOMA端末は無線を利用しているため、トンネル・地下・建物の中などで電波の届かない所、屋外でも電波の弱い所およびFOMAサービスエリア外ではご使用になれません。また、高層ビル・マンションなどの高層階で見晴らしのよい所であってもご使用になれない場合があります。なお、電波が強くアンテナマークが3本表示されている状態で、移動せずに使用している場合でも通話が切れることがありますので、ご了承ください。
- 公共の場所、人の多い所や静かな所などでは、まわりの方の迷惑にならないようにご使用ください。
- FOMA端末は電波を利用している関係上、第三者により通話を傍受されるケースもないとはいえません。しかし、W-CDMA方式では秘話機能をすべての通話について自動的にサポートしますので、第三者が受信機で傍受したとしても、ただの雑音としか聞き取れません。
- FOMA端末は、音声をデジタル信号に変換して無線による通信を行っていることから、電波状態の悪い所へ移動するなど、送信されてきたデジタル信号を正確に復元できない場合には、実際の音声と異なって聞こえる場合があります。
- お客様ご自身でFOMA端末に登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。万一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- お客様はSSLをご自身の判断と責任においてご利用することを承諾するものとします。
  お客様によるSSLのご利用にあたり、ドコモおよび別掲の認証会社はお客様に対しSSLの安全性などに関し何ら保証を行うものではなく、万一何らかの損害が発生したとしても一切責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
  認証会社：日本ベリサイン株式会社、ビートラステッド・ジャパン株式会社、日本ジオトラスト株式会社
- このFOMA端末は、FOMAプラスエリアに対応しております。
- このFOMA端末は、ドコモの提供するFOMAネットワーク以外ではご使用になれません。
  The FOMA terminal can be used only via the FOMA network provided by DoCoMo.

はじめてFOMA端末をお使いになる方へ

本FOMA端末が「はじめてのFOMA端末」という方は、まず、本書を以下の順序でお読みください。FOMA端末をお使いいただくための準備と基本的な操作を、ひととおりご理解いただくことができます。

1. 電池パックをセットし、充電しましょう→P38
2. 電源を入れ初期設定を行い、自分の電話番号を確認しましょう→P44、P47
3. 本体のキーなどの役割を確認しましょう→P26
4. ディスプレイに表示されるマーク（アイコン）の意味を確認しましょう→P30
5. メニューの操作方法を確認しましょう→P32
6. 電話のかけかた／受けかたを確認しましょう→P50、P59

- この『FOMA F702iD取扱説明書』の本文中においては、「FOMA F702iD」を「FOMA端末」と表記させていただいております。あらかじめご了承ください。
- 本書の内容を一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。

※「安全上のご注意」は、P12に記載しています。ご使用前に必ずお読みください。

本書の見かた／引きかた

<クイックマニュアル記載→P444>

知りたい機能をすぐに探すことができるように、本書は次の検索方法を用意しています。

かんたん検索から ▶ P4
よく使う機能や知っていると便利な機能を、わかりやすい言葉で探します。

メニュー一覧から ▶ P384
F702iDのディスプレイに表示されるメニューから探します。

表紙インデックスから ▶ 表紙
表紙右端のインデックスを使って、本書をめくりながら探します。

P2で例をあげて説明しています。

目次から ▶ P6
目的ごとに章で分類された目次から探します。

特徴から ▶ P8
F702iDの特徴である機能や新機能から探します。

索引から ▶ P436
機能名や知りたい項目のキーワード、サービス名で探します。

クイックマニュアルを利用する ▶ P444
本書から切り取って外出時などに利用できる簡易なマニュアルです。

操作手順とキーの表記

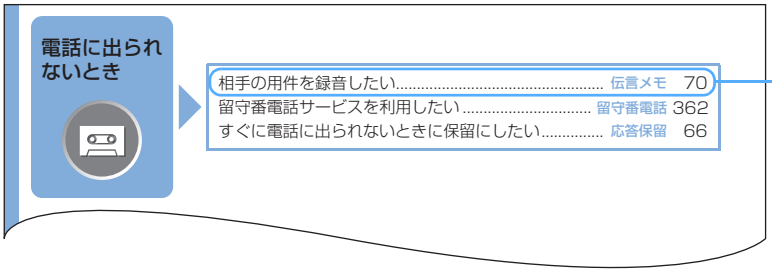
- 本書の操作の説明では、キーを押す動作をイラストで表現しています。
  本書で使用しているキーのイラスト→P26「各部の名称と機能」
- 操作の方法は、主にショートカット操作で説明しています。操作方法が複数ある場合には、代表的な操作方法以外のショートカット操作を、タイトル右端に記載しています。
- 操作手順の表記と意味は、次のとおりです。

表記の例	意　味
MENU（1秒以上）	MENUを1秒以上押し続ける。
MENU ▶ 8 1 7 ▶ **設定する項目を選択** ▶ 1〜5	MENUを押した後、8 1 7を順番に押す。続けて、設定する項目にカーソルを合わせて●を押し、設定したい番号に対応する1から5のいずれかのダイヤルキーを押す。

- 特に断りがないかぎり、待受画面からの操作手順を記載しています。
- 基本的な操作手順において○上○下○左○右（マルチカーソルキー）で項目にカーソルを合わせ、●（決定キー）を押して項目を選ぶ操作を「選択」と表記しています。また、画面の入力欄に文字を入力する操作においては、最後に●［確定］を押す操作を省略しています。
- 文字の入力方法は、主にインライン入力（入力欄に文字を直接入力する方法）で説明しています。→P374

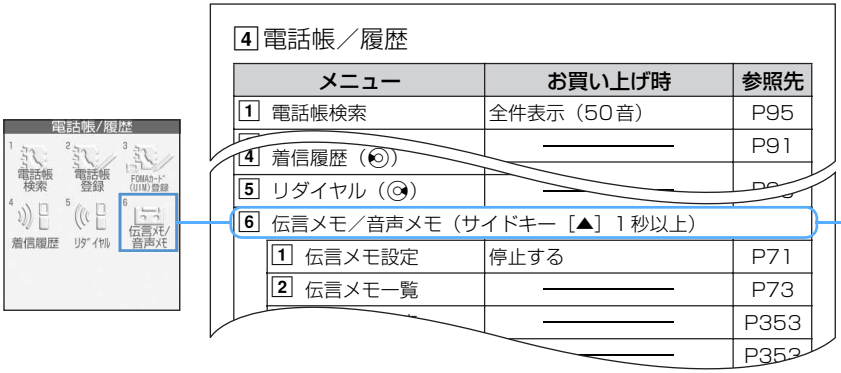
かんたん検索から探すとき

よく使う機能や知っていると便利な機能が目的別に分類されています。



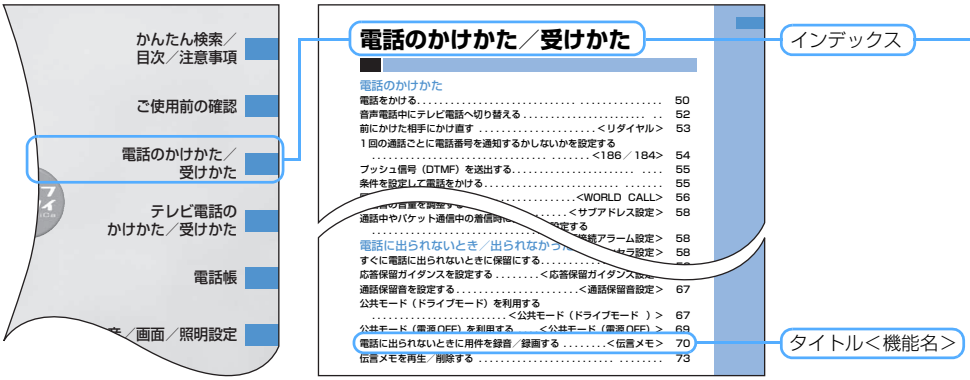
メニュー一覧から探すとき

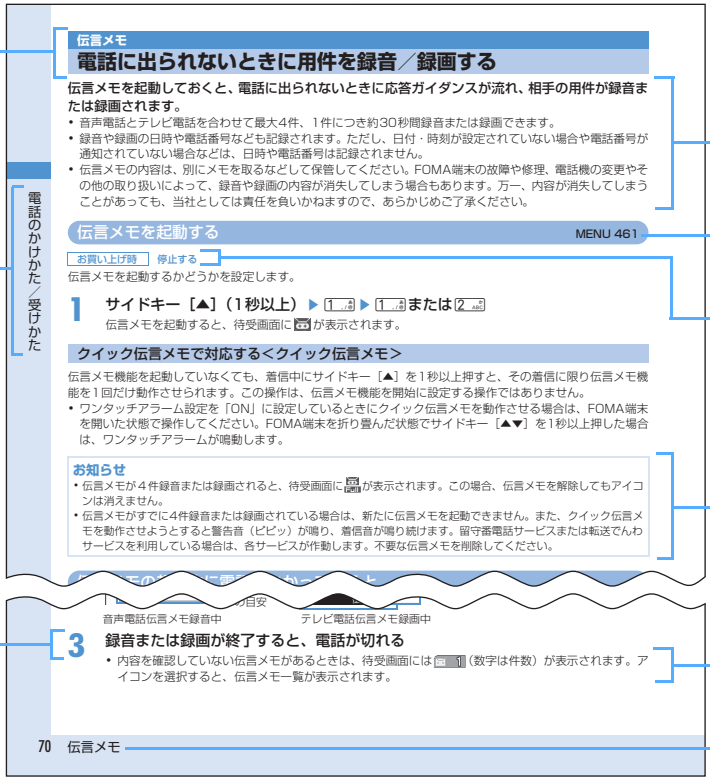
FOMA端末のディスプレイに表示される言葉から探すことができます。



表紙インデックスから探すとき

表紙→章扉→機能の説明ページという順でインデックスを頼りに探すことができます。
章扉には詳しい目次も掲載されています。





機能の概要説明と補足

代表的な操作方法以外のショートカット操作

お買い上げ時の設定

機能についての詳細説明や知っていると便利な情報

操作に関する補足説明

機能名またはタイトル

※ ページはイメージです。本文中のページとは異なります。

操作手順
記載内容については、「操作手順とキーの表記」を参照してください。→P1

- 本書に掲載されている画面およびイラストはイメージです。実際の製品とは異なる場合があります。
- ディスプレイに表示されるアイコンや画面は、FOMA端末にあらかじめ用意されている組み合わせの中から、FOMA端末のカラーに合わせて初期設定されています（トータルコーディネイト）。→P113
  本書では、主にトータルコーディネイトの設定が花紅（はなくれない）の場合で説明しています。
- 本書では、「ICカード機能に対応したおサイフケータイ対応ｉアプリ」を「おサイフケータイ対応ｉアプリ」と記載しています。
- 本書内の「認証操作」という表記は、4～8桁の端末暗証番号を入力する操作、または指紋認証を行う操作を表しています。
  端末暗証番号→P134　指紋認証→P137

かんたん検索

知りたい機能をわかりやすい言葉から調べたいときにご活用ください。

通話に便利な機能

電話番号を知らせたい／知られたくない…… 発信者番号通知 46
スピーカーを使って通話したい…… スピーカーホン機能 51
相手の声の音量を変えたい…… 受話音量調整 64
通話を保留にしたい…… 通話中保留 51
音声電話中にテレビ電話に切り替えたい…… 52

電話に出られないとき

相手の用件を録音したい…… 伝言メモ 70
留守番電話サービスを利用したい…… 留守番電話 362
すぐに電話に出られないときに保留にしたい…… 応答保留 66

音・ランプ色・振動を変える

キーを押したときの音を消したい…… キー確認音設定 110
着信音を変えたい…… 着信音設定 108
着信音の音量を変えたい…… 着信音量調整 64
マナーモードにしたい…… マナーモード 111
着信のとき振動させたい…… バイブレータ設定 109
ランプの色などを変えたい…… イルミネーション設定 125
相手によって着信音などを変えたい…… 電話帳登録 91

画面表示を変える

待受画面を変えたい…… 待受画面設定 115
待受画面にカレンダーを表示させたい…… 117
時計の時刻を合わせたい…… 日付時刻設定 45
文字の大きさを変えたい…… 文字サイズ設定 130
画面のマークの意味を知りたい…… ディスプレイの見かた 30

メールを使いこなす

デコメールを送りたい……デコメール 219
画像やメロディを送りたい……添付ファイル 225
メールを自動で分類したい……メール振り分け設定 250

カメラを使いこなす

画像サイズを変えたい……静止画詳細設定・動画／録音詳細設定 163
シャッター音を変えたい……163
パノラマ撮影をしたい……159
撮影した静止画を見たい……300

安心して使うために

電話帳の内容を知られたくない……シークレットモード 146
番号非通知の電話を受けたくない……発番号なし動作設定 148
電話帳に登録していない人からの電話を受けたくない……メモリ登録外着信拒否 149
自分の携帯電話を遠隔操作でロックしたい……遠隔ロック 141
かばんの中での誤動作を防止したい……サイドキーロック 145

こんなこともできます

よく使う機能を簡単に呼び出したい……カスタムメニュー 349
電卓として使いたい……電卓 356
QR コードやバーコードを読み取りたい……バーコードリーダー 171
赤外線通信でデータをやりとりしたい……赤外線通信 322
目覚ましとして使いたい……アラーム設定 339
最新のソフトウェアにしたい……ソフトウェア更新 425
セキュリティを最新の状態にしたい……スキャン機能 429

● その他の機能の検索方法については、「本書の見かた／引きかた」を参照してください。→P1
● よく使う機能などの操作手順をクイックマニュアルとして案内しています。→P444

CONTENTS

目次

FOMA端末のご使用にあたって ..... 表紙裏
本書の見かた／引きかた 1
かんたん検索 4
FOMA F702iDの特徴 8
F702iDを使いこなす！ 10
安全上のご注意（必ずお守りください） 12
取扱上の注意について 20
知的財産権について 22
本体付属品および主なオプション品について 24

ご使用前の確認 25
各部の名称と機能　ランプで確認できる主な情報　ディスプレイの見かた
メニューの選択方法　FOMAカードの使いかた　電池パックの取り付け／取り外し
充電　電池残量　電源ON／OFF　日付時刻設定　発信者番号通知
プロフィール情報　など

電話のかけかた／受けかた 49
かけかた　テレビ電話への切り替え　リダイヤル　186／184　WORLD CALL
受けかた　エニーキーアンサー設定　通話中クローズ設定　着信履歴　受話音量調整
着信音量調整　応答保留　公共モード（ドライブモード／電源OFF）　伝言メモ　など

テレビ電話のかけかた／受けかた 75
かけかた　受けかた　キャラ電の利用　送信映像設定　テレビ電話中の画面表示
テレビ電話動作設定　テレビ電話切替機能通知サービス　など

電話帳 89
電話帳登録　グループ設定　電話帳検索　電話帳修正　電話帳削除　シークレット属性
クイックダイヤル　など

音／画面／照明設定 107
着信音設定　バイブレータ設定　マナーモード　トータルコーディネイト設定
ライフスタイル設定　待受画面設定　電話発着信設定　メール送受信／問合せ画像設定
メニュー設定　イルミネーション設定　サイドキー機能設定　待受画面新着通知
時計表示設定　バイリンガル　など

あんしん設定 133
暗証番号　端末暗証番号変更　PINコード　指紋認証　オールロック　遠隔ロック
セルフモード　PIMロック　ダイヤル発信制限　プライバシーモード　サイドキーロック
開閉ロック　シークレットモード　発番号なし動作設定　など

カメラ 151
静止画撮影　動画撮影　撮影時の設定　ワンショットメール　バーコードリーダー　など

iモード／iモーション 175
iモード　サイト表示　iモードパスワード変更　インターネット接続　ブックマーク
画面メモ　画像保存　iメロディ　PDF／キャラ電／トルカダウンロード
iモード設定　メッセージR/F　証明書操作　iモーション　iモーションの取得
iモーション設定　など

メール 210
ｉモードメール作成／送信　デコメール　添付ファイル　ｉモードメール保存
ｉモードメール受信　ｉモード問合せ　画像表示・保存　ｉモーションメール
メロディ再生・保存　トルカ保存　メール設定　チャットメール作成／送信
SMS（ショートメッセージ）作成／送信　など

ｉアプリ 269
ダウンロード　ｉアプリ起動　ｉアプリTo 機能　ｉアプリ待受画面　など

ｉチャネル 287
ｉチャネル　ｉチャネルテロップ　ｉチャネル一覧　テロップ表示設定

おサイフケータイ／トルカ 291
おサイフケータイ　おサイフケータイ対応ｉアプリ起動　トルカ　トルカ取得
トルカ管理　トルカ取得設定　ICカードロック　など

データ表示／編集／管理 299
画像表示／編集　動画／ｉモーション再生／編集　キャラ電　メロディ再生
データ管理　赤外線通信　サウンドレコーダー　PDF表示　など

その他の便利な機能 335
マルチアクセス　マルチタスク　自動電源ON／OFF　お知らせタイマー　アラーム
スケジュール帳　リラックスモード　カスタムメニュー　プロフィール情報
音声メモ／動画メモ　通話時間／通話料金　電卓　メモ帳　スイッチ付イヤホンマイク
各種設定リセット　データ一括削除　など

ネットワークサービス 361
留守番電話サービス　キャッチホン　転送でんわサービス　迷惑電話ストップサービス
番号通知お願いサービス　デュアルネットワークサービス　英語ガイダンス
サービスダイヤル　遠隔操作設定　マルチナンバー　など

データ通信 369
データ通信　ATコマンド

文字入力 373
文字入力　かな入力方式　定型文登録　文字コピー
区点コード入力　単語登録　スロット入力方式　入力設定

付録／外部機器連携／困ったときには 383
メニュー一覧　ダイヤルキーの文字割り当て一覧
マルチアクセス／マルチタスクの組み合わせ　オプション・関連機器
データリンクソフト　故障かな？と思ったら、まずチェック　エラーメッセージ一覧
保証とアフターサービス　ソフトウェア更新　スキャン機能
携帯電話の比吸収率（SAR）について　主な仕様　など

索引／クイックマニュアル 435

FOMA F702iDの特徴

FOMAは、第三世代移動通信システム（IMT-2000）の世界標準規格の1つとして認定されたW-CDMA方式をベースとしたドコモのサービス名称です。

●●● iモードだからスゴイ！ ●●●

iモードは、iモード端末のディスプレイを利用して、iモードのサイト（番組）やiモード対応のインターネットホームページから便利な情報を利用したり、手軽にメールをやりとりしたりできるオンラインサービスです。

●●● F702iDの主な機能 ●●●

iチャネル※

ニュースや天気などをグラフィカルな情報として受信できます。定期的に情報を受信し、最新の情報が待受画面にテロップとして流れたり、iチャネル対応キーを押すことで見られるチャネル一覧に表示されます。さらにチャネル一覧でお好きなチャネルを選択することにより、リッチな詳細情報を取得できます。
また、iチャネルを申し込んだことがない場合、一定期間、サービス利用料無料でおためしサービスを利用できます。 →P288

※：お申し込みが必要な有料サービスです。

テレビ電話

離れている相手と顔を見ながら会話することができます。アウトカメラに切り替えて周囲の風景を相手に見せることができたり、自分の映像の代わりにキャラクタを表示させることも可能なキャラ電にも対応しています。また、音声電話中でも、電話を切ることなくテレビ電話へ切り替えることができます。初期設定では相手の声がスピーカーから聞こえるようになっているので、すぐに会話を始めることができます。 →P76

デコメール

文字のサイズを変更する、色を変える、背景色を変更するなどの装飾に加え、デコメールピクチャや内蔵カメラで撮影した写真の挿入など、表現力豊かなiモードメールを作成し、送信できます。プリインストールされている豊富なテンプレートやサイトからダウンロードしたテンプレートを利用すれば、楽しいiモードメールがあっという間に完成します。 →P219

おサイフケータイ　iモードFeliCa対応

おサイフケータイ対応iアプリをダウンロードすることで、サイトからFOMA端末内のICカードに電子マネーを入金したり、残高や利用履歴を確認したりできるようになります。その他にも飛行機のチケットやポイントカードとして利用できるなど、携帯電話が「おサイフケータイ」として実生活の中でますます便利な道具になります。
→P292

トルカ

トルカとはおサイフケータイで取得できる電子カードで、チラシやレストランカード、クーポン券などとして便利にご利用いただけます。トルカは読み取り装置（リーダー／ライター）やサイトなどから取得が可能で、メールや赤外線通信を使って簡単に交換できます。 →P294

PDF 対応ビューア

地図、カタログ、時刻表などのPDFをiモードのサイトやインターネットホームページなどからダウンロードし、ディスプレイに表示できます。検索機能やしおり機能も備えています。
→P193、P329

大容量iアプリ、iアプリDX

iアプリをサイトからダウンロードすることにより、複雑で迫力あるゲームを楽しんだり、自動的に株価や天気情報などを更新させたりできます。また、iアプリDXでは、電話帳やメールなどFOMA端末内の情報と連動することで、iアプリの楽しみかたが広がります。 →P270

●●● 豊富なネットワークサービス ●●●

FOMA端末からは次のようなネットワークサービスが利用できます。サービスを利用することにより、FOMA端末をより便利に使えます。

留守番電話サービス（有料）※1→P362
転送でんわサービス※1 →P364
マルチナンバー（有料）※1→P367
デュアルネットワークサービス（有料）※1→P366
キャッチホン（有料）※1→P363
SMS（ショートメッセージ）※2→P263

詳細は『ネットワークサービス操作ガイド』をご覧ください。また、マルチナンバーについては『マルチナンバー操作ガイド』をご覧ください。

※1：お申し込みが必要です。
※2：お申し込みは不要です。

その他の優れた機能

充実のカメラ・ビデオ機能

アウトカメラには有効画素数128万画素（記録画素数123万画素）、最大1.2Mピクセル（960×1280ドット）の静止画撮影が可能なCMOSカメラを搭載しています。被写体を最大16倍まで滑らかに拡大・縮小することができ（リニアズーム）、接写やフレーム付き撮影、連続撮影など、さまざまな撮影方法が選択できます。ワンタッチでナイトモードに切り替えれば、暗い所での高感度撮影が可能です。→P155

1秒間に30コマの高画質撮影ができるビデオ機能を備えています。→P161

JANコードやQRコードの内容を簡単に電話帳に登録したり、ｉモードサイトに接続したりできるバーコードリーダーの機能も備えています。→P171

画面デザインのコーディネイト

待受画面、メニューアイコン、スクリーン設定、電池マークなどは、FOMA端末のカラーに合わせて統一感のあるデザインにあらかじめ設定されています。オリジナルのコーディネイトも4種類登録できます。

また、ライフスタイル設定により、トータルコーディネイト、マナーモードやプライバシーモードが、時刻や曜日などで切り替えられます。→P113

あんしん設定

大切な個人情報を守ったり、第三者によるFOMA端末の使用を防いだりする各種のロック機能を備えています。

指紋認証機能→P137　オールロック→P140
遠隔ロック→P141
プライバシーモード→P144
開閉ロック→P145　ICカードロック→P298

お知らせタイマー

1～60分のタイマーを設定すると、残り時間をカウントダウンします。設定した時間になると、アラームと待受画面の画像で知らせます。→P338

自動時刻補正

FOMA端末の電源を入れたときなどに、ドコモのネットワークからの時刻情報を基に時刻が正しく補正されます。→P45

赤外線通信と赤外線リモコン

赤外線通信機能が搭載された機器との間で、電話帳データやメール、画像、メロディ、スケジュールなどの送受信ができます。また、FOMA端末をテレビやビデオなどのリモコンとして使うこともできます。→P322

サイドキー機能設定

FOMA端末を折り畳んだ状態でサイドキーを押したときのランプの点灯色と点灯パターンなどから、ICカードロック状態、電波受信レベルや電池レベル、時刻などの情報を確認できます。→P126

リラックスモード

「波光」「森林」「平安」「夕刻」「銀河」などの心地よい音と、それらに調和したアニメーション映像や光を一定時間再生して、リラックス空間を演出します。→P348

使いやすくなったメール機能

圏外にいるときに作成したｉモードメールを、電波の届く所になったら自動的に送信することができます。→P230

あらかじめ登録された文章を使って、受信メールに簡単に返信できます（クイック返信）。→P254

ATOK+APOT日本語入力システムと豊富な定型文や絵文字が、効率的な文字入力を可能にします。

ワンタッチアラーム

ワンタッチアラーム設定を利用すると、簡単なサイドキー操作で大音量のアラームを鳴らして、周囲に自分の居場所を知らせることができます。

音が徐々に大きくなる「ステップトーン」と、最初から大音量で鳴る「最大」の2種類の鳴らしかたから選択できます。→P340

マルチアクセス／マルチタスク

音声電話、パケット通信、SMSの3つの機能を同時に使用できるマルチアクセスに対応しています。これによって、ｉモード中に音声電話を受けることなどができます。また、複数の機能を同時に実行し、切り替えながら操作できるマルチタスクに対応しています。たとえば、通話中にスケジュール画面に切り替えて操作することなどができます。→P410、P411

3つの機能を持つデータリンクソフト

FOMA端末の電話帳やメールなどのデータをパソコンにバックアップや編集をするための「データリンクソフト」、それらをMicrosoft® Outlook®と同期させる「データシンクロソフト」、画像データなどを管理、編集する「Fアルバムソフト」。データリンクソフト※には、FOMA端末のデータを有効に活用するためのこれら3つの機能があります。→P414

※：添付のCD-ROMに収録されています。

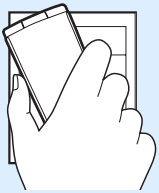
※ データ通信に関する詳細は添付のCD-ROM内に記載しています。

F702iDを使いこなす！

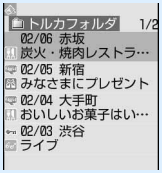
F702iDの優れた機能を実際の画面表示で紹介します。

トルカ

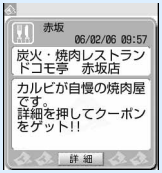
トルカは読み取り装置（リーダー／ライター）やサイトなどから取得が可能な電子カードで、メールや赤外線通信を使って簡単に交換できます。 →P294



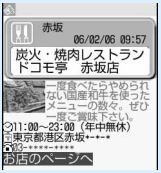
おサイフケータイを読み取り装置（リーダー／ライター）にかざしてトルカを取得します。



取得したトルカは「生活ツール」メニューの「トルカ」内に保存されます。



トルカ一覧から取得したトルカを選択します。



「詳細」ボタンでより詳しい情報を見ることができます。

iチャネル

自分で操作することなく、いろいろな情報を定期的に受信することができます。また、iチャネル対応キー（ch@クリア）を押すことでチャネル一覧を表示することができ、さらにリッチな詳細情報を取得することもできます。 →P288

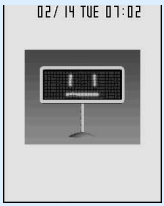
未契約　　契約後

待受画面のカスタマイズ

画像や動画／iモーション、iアプリ、キャラ電を待受画像として設定できます。待受画面に未読メールやカレンダー、スケジュールなどを重ねて表示させることで（カスタム待受画面）、メニュー操作なしにそれらの詳細画面を表示できます（フォーカスモード）。 →P35

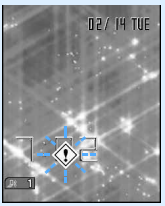
電話帳に登録している相手ごとの新着通知を、画像やワンポイントアニメーション、キャラ電で待受画面に表示できるので、どの相手からの新着情報か待受画面で確認できます。

新着通知にキャラ電を設定すると、相手によってアクションや表情を変えられます。 →P128



キャラ電を設定

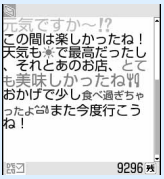
カレンダーとスケジュールを設定



待受画面新着通知

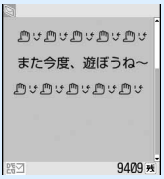
表現豊かなデコメール

パソコンのメール機能のように文字のサイズ変更や色付け、文字飾りなどを行って、メール本文を装飾できます。メール作成画面からは簡単な操作で画像やメロディ、音声などを添付して送信できます（写デコ／メロデコ／声デコ）。楽しいｉモードメールが簡単に作成できるテンプレートや、表情豊かなデコメピクチャも搭載されています。
→P219、P223、P227

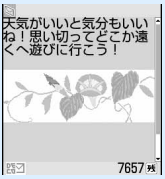


文字色、サイズ変更

静止画挿入



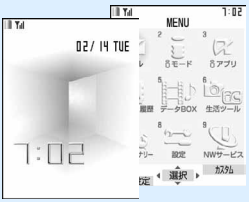
背景色変更、テロップ



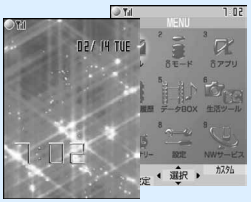
テンプレート利用

画面をコーディネイト

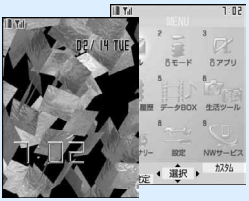
画面を統一感のあるデザインに変更できるトータルコーディネイトでは、あらかじめ登録されている４種類に加え、オリジナルのコーディネイトを登録できます。また、登録されているコーディネイトを時刻や曜日で変更できるライフスタイル設定も楽しめます。
→P113



真白（ましろ）



花紅（はなくれない）

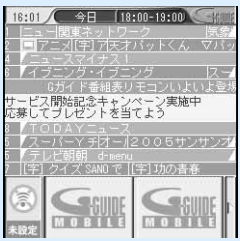


金色（こんじき）

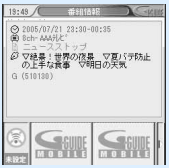
艶黒（つやくろ）

Gガイド番組表リモコン搭載

テレビ番組表とAVリモコン機能がひとつになった月額利用料が無料の便利アプリです。地上アナログあるいは地上デジタルのテレビ番組情報を知ることができます。また、テレビ、ビデオ、DVDプレイヤーのリモコンとしても使えます。
→P278



ジャンルやキーワードで番組情報を検索できたり、ブックマーク登録も簡単にできます。



番組詳細画面は、指定した番組の詳細情報を通信により取得して表示しています。
※ 詳細情報がある場合のみ取得できます。

安全上のご注意（必ずお守りください）

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は、大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。

■ 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

⚠ 危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠ 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

■ 次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。
分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。
濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
水濡れ禁止	水がかかる所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。

指示	指示に基づく行為に対する強制（必ず実行していただくこと）を示します。
電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

■「安全上のご注意」は次の6項目に分けて説明しています。

FOMA端末、電池パック、アダプタ（充電器含む）、FOMAカードの取り扱いについて（共通）…… 13
FOMA端末の取り扱いについて …… 14
電池パックの取り扱いについて …… 16
オプション品（ACアダプタ、DCアダプタ、卓上ホルダ、車内ホルダ）の取り扱いについて …… 17
FOMAカードの取り扱いについて …… 18
医用電気機器近くでの取り扱いについて …… 19

FOMA端末、電池パック、アダプタ（充電器含む）、FOMAカードの取り扱いについて（共通）

⚠ 危険

指示

FOMA端末に使用する電池パックおよびアダプタ（充電器含む）は、ドコモグループ各社が指定したものを使用してください。

指定品以外のものを使用した場合、FOMA端末や電池パック、その他の機器を漏液、発熱、破裂、発火、故障させる原因となります。

電池パック　F08　　卓上ホルダ　F11　　FOMA ACアダプタ　01
FOMA DCアダプタ　01　　車内ホルダ　01

※ その他互換性のある商品についてはドコモショップなどの窓口までお問い合わせください。

分解禁止

分解、改造をしないでください。また、ハンダ付けしないでください。

火災、けが、感電などの事故または故障の原因となります。また、電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

禁止

火のそばや、ストーブのそば、直射日光の強い所や炎天下の車内などの高温の場所で使用、放置しないでください。

機器の変形、故障や、電池パックの漏液、発熱、破裂、発火、性能や寿命の低下の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどの原因となることがあります。

水濡れ禁止

濡らさないでください。

水やペットの尿などの液体が入ると、発熱、感電、火災、故障、けがなどの原因となります。使用場所、取り扱いにご注意ください。

⚠ 警告

禁止

ガソリンスタンドなど、引火、爆発のおそれがある所では、使用しないでください。

プロパンガス、ガソリンなど引火性ガスや粉塵が発生する所で使用すると、爆発や火災の原因となります。

禁止

電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に、FOMA端末、電池パック、アダプタ（充電器含む）、FOMAカードを入れないでください。

電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させたり、FOMA端末、アダプタ（充電器含む）、FOMAカードの発熱、発煙、発火や回路部品を破壊させる原因となります。

禁止

強い衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。

電池パックの漏液、発熱、破裂、発火や機器の故障、火災の原因となります。

禁止

充電端子や外部接続端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）が触れないようにしてください。また、内部に入れないようにしてください。

ショートによる火災や故障の原因となります。

指示

使用中、充電中、保管時に異臭、発熱、変色、変形など、いままでと異なるときは、直ちに次の作業を行ってください。

1. 電源プラグをコンセントやソケットから抜く。
2. FOMA端末の電源を切る。
3. 電池パックをFOMA端末から取り外す。

そのまま使用すると発熱、破裂、発火または電池パックの漏液の原因となります。

⚠ 注意

指示

子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの内容を教えてください。また、使用中においても、指示どおりに使用しているかをご注意ください。

けがなどの原因となります。

禁止

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な所には置かないでください。

落下して、けがや故障の原因となります。

FOMA端末、電池パック、アダプタ（充電器含む）、FOMAカードの取り扱いについて（共通）（つづき）

⚠注意

指示
乳幼児の手の届かない所に保管してください。
誤って飲み込んだり、けがなどの原因となったりします。

禁止
湿気やほこりの多い所や高温になる所には、保管しないでください。
故障の原因となります。

指示
充電、または動画撮影や再生、テレビ電話、ｉモード、ｉアプリの繰り返しや長時間連続使用などの場合においてFOMA端末や電池パック・アダプタ（充電器含む）の温度が高くなることがあります。
温度の高い部分に直接長時間触れると、お客様の体質や体調によっては肌に赤みやかゆみ、かぶれなどが生じるおそれがあります。
FOMA端末をアダプタ（充電器含む）に接続した状態で長時間連続使用される場合には、特にご注意ください。

FOMA端末の取り扱いについて

⚠警告

指示
航空機内や病院など、使用を禁止された区域では、FOMA端末の電源を切ってください。
電子機器や医用電気機器に影響を与える場合があります。
また、自動的に電源が入る機能を設定している場合は、設定を解除してから電源を切ってください。
医療機関内における使用については各医療機関の指示に従ってください。また、航空機内での使用などの禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。

指示
高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、FOMA端末の電源を切ってください。
電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。
※ ご注意いただきたい電子機器の例
補聴器、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他医用電気機器、火災報知器、自動ドア、その他の自動制御機器など。
植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他医用電気機器をご使用される方は、当該の各医用電気機器メーカもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。

禁止
医用電気機器などを装着している場合は、胸ポケットや内ポケットなどへの装着はおやめください。
FOMA端末を医用電気機器などの近くで使用すると、医用電気機器などの故障の原因となるおそれがあります。

指示
心臓の弱い方は、着信バイブレータ（振動）や着信音量の設定に注意してください。
心臓に影響を与える可能性があります。

禁止
自動車などを運転中に使用しないでください。
2004年11月1日から、運転中の携帯電話の使用は罰則の対象となっております。車載ハンズフリー機器をご利用の場合でも、車を安全な所に停車してからご利用ください。運転中は、公共モード（ドライブモード）または留守番電話サービスをご利用ください。

禁止
赤外線ポートを目に向けて送信しないでください。
目に影響を与える可能性があります。また、他の赤外線装置に向けて送信すると誤動作するなどの影響を与えることがあります。

⚠警告

指示 **スピーカーホン機能を動作させて通話する場合や、ワンタッチアラームを使用する場合は、必ずFOMA端末を耳から離してください。**
難聴になる可能性があります。

禁止 **エアバッグの近くのダッシュボードなど、エアバッグの展開による影響が予想される所にFOMA端末を置かないでください。**
エアバッグが展開した場合、FOMA端末が本人や他の人などに当たり、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。

指示 **屋外で使用中に、雷が鳴りだしたら、すぐに電源を切って安全な所に移動してください。**
落雷、感電の原因となります。

⚠注意

禁止 **ストラップなどを持ってFOMA端末を振り回さないでください。**
本人や他の人などに当たり、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。

指示 **お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診断を受けてください。**

禁止 **FOMAカード挿入口には、水などの液体や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。**
火災、故障、感電の原因となります。

指示 **自動車内で使用した場合、車種によっては、まれに車載電子機器に影響を与えることがあります。**
安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。

禁止 **磁気カードなどをFOMA端末に近づけたり、挟んだりしないでください。**
キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。

指示 **FOMA端末を開閉する際は、指やストラップなどを挟まないようご注意ください。**
けがなどの事故や破損の原因となることがあります。

指示 **誤ってディスプレイを破損し、液晶が漏れた場合には、液体を口にしたり、吸い込んだり、皮膚につけたりしないでください。**
液晶が目や口に入った場合は、すぐにきれいな水で洗い流し、直ちに医師の診断を受けてください。
また、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにアルコールなどで拭き取り、石鹸で水洗いしてください。
失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。

指示 **誤ってディスプレイ、カメラのレンズを破損したときは、割れたガラスなどにご注意ください。**
けがの原因となります。
ディスプレイ、カメラのレンズの表面は、ガラス板上にプラスチックパネルを取り付け、ガラスが飛散しにくい構造になっていますが、万一、切断面などに触れますとけがをすることがあります。

FOMA端末の取り扱いについて（つづき）

⚠注意

禁止 内蔵カメラのレンズに太陽光などの強い光が進入する状態で長時間放置しないでください。
レンズの集光作用により、火災が発生する原因となります。

電池パックの取り扱いについて

■ 電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類をご確認ください。

表　示	電池の種類
Li-ion	リチウムイオン電池

⚠危険

指示 電池パック内部の液体が目のなかに入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診断を受けてください。
失明の原因になります。

禁止 火の中に投下しないでください。
電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

禁止 端子に針金などの金属類を接触させないでください。また、金属製ネックレスなどと一緒に持ち運んだり、保管したりしないでください。
電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

禁止 釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。
電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

禁止 電池パックをFOMA端末に取り付けるときに、うまく取り付けできない場合は、無理に取り付けないでください。また、電池パックの向きを確かめてから取り付けてください。
電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

⚠警告

指示 電池パック内部の液体が皮膚や衣服に付着した場合は、直ちに使用をやめてきれいな水で洗い流してください。
皮膚に傷害を起こす原因となります。

指示 所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。
電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

指示 電池パックが漏液したり、異臭がするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。
漏液した液体に引火し、発火、破裂の原因となります。

⚠注意

禁止 一般のゴミと一緒に捨てないでください。
発火、環境破壊の原因となります。不要となった電池パックは、端子にテープなどを貼り、絶縁してからドコモショップなどの窓口にお持ちいただくか、回収を行っている市町村の指示に従ってください。

オプション品（ACアダプタ、DCアダプタ、卓上ホルダ、車内ホルダ）の取り扱いについて

⚠警告

禁止
コンセントやシガーライタソケットにつながれた状態で充電端子をショートさせないでください。
また、充電端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。
火災、故障、感電、傷害の原因となります。

濡れ手禁止
濡れた手でアダプタ（充電器含む）のコード、コンセントに触れないでください。
感電の原因となります。

禁止
ACアダプタや卓上ホルダは、風呂場などの湿気の多い所では使用しないでください。
感電の原因となります。

電源プラグを抜く
長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントやシガーライタソケットから抜いてください。
感電、火災、故障の原因となります。

禁止
アダプタ（充電器含む）のコードや電源コードが傷んだら使用しないでください。
感電、発熱、火災の原因となります。

電源プラグを抜く
万一、水などの液体が入った場合は、直ちにコンセントやシガーライタソケットからプラグを抜いてください。
感電、発煙、火災の原因となります。

指示
ACアダプタをコンセントに差し込むときは、金属製ストラップなどの金属類を触れさせないように注意し、確実に差し込んでください。
感電、ショート、火災の原因となります。

指示
指定の電源、電圧で使用してください。
誤った電圧で使用すると火災や故障の原因となります。海外で使用する場合は、FOMA海外兼用ACアダプタ01を使用してください。
ACアダプタ：AC100V
FOMA海外兼用ACアダプタ
：AC100～240V（家庭用交流コンセントのみに接続すること）
DCアダプタ：DC12V・24V（マイナスアース車専用）

指示
DCアダプタのヒューズが万一切れた場合は、必ず指定のヒューズを使用してください。
誤ったヒューズを使用すると、火災、故障の原因となります。指定ヒューズに関しては、個別取扱説明書でご確認ください。

禁止
DCアダプタはマイナスアース車専用です。プラスアース車には使用しないでください。
火災の原因となります。

指示
プラグについたほこりは、拭き取ってください。
火災の原因となります。

禁止
充電中は、アダプタ（充電器含む）および卓上ホルダを安定した所に置いてください。
また、アダプタ（充電器含む）および卓上ホルダを布や布団で覆ったり、包んだりしないでください。
FOMA端末が外れたり、熱がこもり、火災、故障の原因となります。

禁止
雷が鳴り出したら、FOMA端末、アダプタ（充電器含む）には触れないでください。
落雷、感電の原因となります。

オプション品（ACアダプタ、DCアダプタ、卓上ホルダ、車内ホルダ）の取り扱いについて（つづき）

⚠警告

禁止
電源プラグがコンセントから抜けない場合、無理に抜かないでください。
破損し、感電や故障の原因となります。

禁止
コンセントや配線器具の定格を超えた使用はしないでください。
タコ足配線などで定格を超えると、発熱、火災の原因となります。

指示
車内ホルダは確実に取り付けてください。
急ブレーキなどで機器が外れると、事故や故障の原因となります。

⚠注意

電源プラグを抜く
お手入れの際は、コンセントやシガーライタソケットから抜いて行ってください。
感電の原因となります。

指示
アダプタ（充電器含む）をコンセントやシガーライタソケットから抜く場合は、アダプタ（充電器含む）のコードや電源コードを引っ張らず、プラグを持って抜いてください。
コードを引っ張るとコードが傷つき、感電、火災の原因となります。

禁止
アダプタ（充電器含む）のコードや電源コードの上に重いものを載せたりしないでください。
感電、火災の原因となります。

禁止
濡れた電池パックを充電しないでください。
電池パックを発熱、発火、破裂させる原因となります。

FOMAカードの取り扱いについて

⚠注意

指示
FOMAカードを取り外す際にご注意ください。
手や指を傷つける可能性があります。

医用電気機器近くでの取り扱いについて

■ 本記載の内容は「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（電波環境協議会）に準ずる。

⚠警告

指示

満員電車の中など混雑した所では、付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、FOMA端末の電源を切るようにしてください。

電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。

指示

医療機関の屋内では次のことを守って使用してください。

- 手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）にはFOMA端末を持ち込まないでください。
- 病棟内では、FOMA端末の電源を切ってください。
- ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、FOMA端末の電源を切ってください。
- 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
- 自動的に電源が入る機能が設定されている場合は、設定を解除してから電源を切ってください。

指示

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、装着部からFOMA端末は22cm以上離して携行および使用してください。

電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。

指示

自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカなどにご確認ください。

電波により医用電気機器の動作に影響を与える場合があります。

取扱上の注意について

■ 共通のお願い

- 水をかけないでください。
  - FOMA端末、電池パック、アダプタ（充電器含む）は防水仕様にはなっておりません。風呂場など、湿気の多い所でのご使用や、雨などがかかることはおやめください。また身につけている場合、汗による湿気により内部が腐食し、故障の原因となります。
    調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証の対象外となり修理できないことがありますので、あらかじめご了承願います。なお、保証対象外ですので修理を実施できる場合でも有償修理となります。
- お手入れは乾いた柔らかい布で行ってください。
  - FOMA端末のディスプレイは、特殊コーティングを施してあります。お手入れの際に、乾いた布などで強くこすると、ディスプレイに傷がつく場合があります。お取り扱いには十分ご注意いただき、お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で行ってください。また、ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになったり、コーティングがはがれたりすることがあります。
  - アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。
- 端子は時々乾いた綿棒で清掃してください。
  - 端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れることがあります。また、充電不十分の原因となりますので、汚れたときは、端子を乾いた布、綿棒などで拭いてください。
- エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。
  - 急激な湿度の変化により結露し、内部が腐食し故障の原因となります。
- FOMA端末に無理な力がかかるような所に置かないでください。
  - 多くの物がつまった荷物の中に入れたり、衣類のポケットに入れて座ったりすると、液晶画面、内部基板などの破損、故障の原因となり、保証の対象外となります。
- 電池パックやアダプタ（充電器含む）に添付されている個別取扱説明書をよくお読みください。
- 指紋センサーは時々、静電気の起きにくい乾いた柔らかい布で清掃してください。
  - 指紋センサーが汚れていたり表面に水分が付着していたりすると、指紋の読み取りができなくなり認証性能が低下したり、指が触れていない状態でも認証中として誤作動したりすることがあります。

■ FOMA端末についてのお願い

- 極端な高温、低温は避けてください。
  - 温度は5℃～35℃、湿度は45%～85%の範囲でご使用ください。
- 一般の電話機やテレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、影響を与える場合がありますので、なるべく離れた所でご使用ください。
- お客様ご自身でFOMA端末に登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。
  - 万一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ズボンやスカートの後ろポケットにFOMA端末を入れたまま、椅子などに座らないでください。また、かばんの底など無理な力がかかるような所には入れないでください。
  - 故障、破損の原因となります。
- ストラップなどを挟んだまま、FOMA端末を折り畳まないでください。
  - 故障、破損の原因となります。
- 使用中や充電中、FOMA端末は温かくなりますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
- カメラを直射日光に向けて放置しないでください。
  - 素子の退色・焼付きを起こす場合があります。
- FOMA端末を異物のある机上などに置かないでください。
  - 破損の原因となります。
- 通常はイヤホンマイク端子キャップ、外部接続端子キャップをはめた状態でご使用ください。
  - ほこり、水などが入り故障の原因となることがあります。
- ディスプレイは金属などでこすったり引っかいたりしないでください。
  - 傷つくことがあります。
- ディスプレイ面やダイヤルキーのある面に厚みのあるシールなどを貼らないでください。
  - 故障、破損の原因となります。

■ 電池パックについてのお願い

- 電池パックは消耗品です。
  - 十分に充電しても使用できる時間が極端に短くなったら交換時期です。指定の新しい電池パックをお買い求めください。なお、電池パックの寿命は、使用状態などによっても異なります。
- 充電は、適正な周囲温度（5℃～35℃）の所で行ってください。
- 初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に必ず充電してください。
- 電池パックの使用時間は、使用環境や電池パックの劣化度により異なります。
- 直射日光が当たらず、風通しのよい涼しい所に保管してください。
  - 長時間使用しないときは、使い切った状態でFOMA端末またはアダプタ（充電器含む）から外し、電池パックを包装しているビニール袋などに入れて保管してください。
- 電池パックの金属部分（端子）が汚れると、端末との接触が悪くなり電源が切れたりすることがあります。汚れたら乾いた布や綿棒などで拭いてからご使用ください。
- 電池パックは、電池残量なしの状態で保管・放置をしないでください。
  - 長時間放置される場合はFOMA端末から外し、乾燥した冷暗所に保存してください。また、半年に1回程度、電池パックの補充電を行ってください。
- 電池パックは、長期間使用しない場合でも6か月に一度は充電してください。
  - 電池パックの性能や寿命を低下させる原因となることがあります。

■ アダプタ（充電器含む）についてのお願い

- 充電は、適正な周囲温度（5℃～35℃）の所で行ってください。
- 次のような所では、充電しないでください。
  - 湿気、ほこり、振動の多い所
  - 一般の電話機やテレビ、ラジオなどの近く
- 充電中、アダプタ（充電器含む）が温かくなることがありますが、異常ではありませんのでそのままご使用ください。
- DCアダプタを使用して充電する場合は、車のエンジンを切ったまま使用しないでください。
  - 車のバッテリーを消耗させる原因となります。
- 抜け防止機構のあるコンセントをご使用の場合、そのコンセントの取扱説明書に従ってください。
- 強い衝撃を与えないでください。また、充電端子を変形させないでください。
  - 故障の原因となります。

■ FOMAカードについてのお願い

- FOMAカードの取り外しには、必要以上に力を入れないようにしてください。
- ご使用になる端末への挿入には必要以上の負荷をかけないようにしてください。
- 使用中、FOMAカードが温かくなることがありますが、異常ではありませんのでそのままご使用ください。
- 他のICカードリーダー／ライター（外部装置）などにFOMAカードを挿入して使用した結果として故障した場合は、お客様の責任となりますので、ご注意ください。
- IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- お手入れは、乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- お客様ご自身でFOMAカードに登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。
  - 万一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 環境保全のため、不要になったFOMAカードはドコモショップなどの窓口にお持ちください。
- 極端な高温や低温は避けてください。
- ICを傷つけたり、不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。
  - データの消失、故障の原因となります。
- FOMAカードを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
  - 故障の原因となります。
- FOMAカードを曲げたり、重いものを載せたりしないでください。
  - 故障の原因となります。

■ カメラについて

お客様がFOMA端末を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行う場合、法律、条例（迷惑防止条例など）に従い処罰されることがあります。

カメラ付き携帯電話を利用して撮影や画像送信を行う際は、プライバシーなどにご配慮ください。

知的財産権について

著作権・肖像権について

お客様が本製品を利用して撮影またはインターネット上のホームページからのダウンロードなどにより取得した文章、画像、音楽、ソフトウェアなど第三者が著作権を有するコンテンツは、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信などはできません。
実演や興行、展示物などには、私的使用目的であっても撮影または録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
また、お客様が本製品を利用して本人の同意なしに他人の肖像を撮影したり、撮影した他人の肖像を本人の同意なしにインターネット上のホームページに掲載するなどして不特定多数に公開することは、肖像権を侵害するおそれがありますのでお控えください。

商標について

本書に記載されている会社名や商品名は、各社の商標または登録商標です。

- 「FOMA」「mova」「ｉモーション」「ｉモード」「ｉアプリ」「ｉアプリサーチ」「ｉモーションメール」「ｉショット」「ｉメロディ」「ｉアニメ」「DoPa」「mopera」「mopera U」「WORLD CALL」「WORLD WING」「ショートメール」「クイックキャスト」「着モーション」「デコメール」「Vライブ」「ｉエリア」「おサイフケータイ」「キャラ電」「ｉアプリDX」「ｉチャネル」「デュアルネットワーク」「FirstPass」「sigmarion」「セキュリティスキャン」「musea」「ビジュアルネット」「公共モード」「トルカ」「eビリング」「メッセージF」「トクだねニュース便」「My DoCoMo」「iD」「マルチナンバー」および「FOMA」ロゴ「ｉ-mode」ロゴ「ｉ-αppli」ロゴ「おサイフケータイ」ロゴはNTTドコモの商標または登録商標です。
- Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
（Windowsの正式名称は、Microsoft® Windows® operating systemです。）
- JavaおよびJavaに関連するすべての商標は、米国およびその他の国において米国Sun Microsystems, Inc.の商標または登録商標です。
- 「Multitask ／マルチタスク」は日本電気株式会社の商標です。
- 「キャッチホン」は日本電信電話株式会社の登録商標です。
- NetFront®および **NetFront** は、株式会社ACCESSの日本ならびにその他の国における商標または登録商標です。
- 本製品はMacromedia, Inc. のMacromedia® Flash™テクノロジーを搭載しています。
Copyright©1995-2006 Macromedia, Inc. All rights reserved.
Macromedia、Flash、Macromedia FlashはMacromedia, Inc.の米国内外における商標または登録商標です。
- QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- FeliCaは、ソニー株式会社の登録商標です。
- はフェリカネットワークス株式会社の商標です。
- Powered by JBlend™ Copyright 2002-2006 Aplix Corporation. All rights reserved.
JBlendおよびJBlendに関連する商標は、日本およびその他の国における株式会社アプリックスの商標または登録商標です。
- McAfee®、マカフィー®は米国法人McAfee, Inc.またはその関係会社の登録商標です。
- 「Gガイドモバイル」およびそのロゴ、「Gガイド」およびそのロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.またはその関係会社の日本国内における登録商標です。
- QuickTimeは米国その他の国で登録された米国アップルコンピュータ社の登録商標です。
- 本製品は、日本語変換機能として、株式会社ジャストシステムのATOK＋APOTを搭載しています。
「ATOK」「APOT(Advanced Prediction Optimization Technology)」は株式会社ジャストシステムの登録商標です。
- 本機には、Symbian Software Ltd ©1998-2006 よりライセンス供与されたソフトウェアが含まれています。**symbian**およびSymbian OS はSymbian Ltd. の商標です。
- その他、本取扱説明書に記載されている会社名や商品名は、各社の商標または登録商標です。
- 本書では各OS（日本語版）を次のように略して表記しています。
  - Windows XPは、Microsoft® Windows® XP Professional operating systemまたはMicrosoft® Windows® XP Home Edition operating systemの略です。
  - Windows 2000は、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating systemの略です。

- Windows Meは、Microsoft® Windows® Millennium Edition operating systemの略です。
- Windows 98は、Microsoft® Windows® 98 operating system の略です。
- Windows 98SEは、Microsoft® Windows® 98 operating system SECOND EDITIONの略です。
- Windows NT Serverは、Microsoft® Windows NT® Server Network operating system Version 4.0の略です。
- Windows XP、2000、Me、98のように併記する場合があります。
- Windows 98とWindows 98SEをまとめてWindows 98と表記しています。

その他

- FeliCaは、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。
- 本製品はインターネット機能として、株式会社ACCESSのNetFrontを搭載しています。
  NetFrontは日本国およびその他の国における株式会社ACCESSの商標または登録商標です。
  Copyright© 1996-2006 ACCESS CO.,LTD.
  本製品の一部分にIndependent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
- 本製品はAdobe Systems Inc.のAdobe Readerを搭載しています。
  Copyright© 2006 Adobe Systems Incorporated.
  All rights reserved. Patents pending.
  Adobe, the Adobe logo and Reader are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated.
  AdobeおよびReaderは米国およびその他の国におけるAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標または登録商標です。
- 「Edy（エディ）」はビットワレットが管理する電子マネーサービスのブランドです。
- 本製品は、MPEG-4 Visual Patent Portfolio License に基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する場合においてのみ使用することが認められています。
  - MPEG-4 Visualの規格に準拠する動画やｉモーション（以下、MPEG-4 Video）を記録する場合
  - 個人的かつ営利活動に従事していない消費者によって記録されたMPEG-4 Videoを再生する場合
  - MPEG-LAよりライセンスを受けた提供者により提供されたMPEG-4 Videoを再生する場合
    プロモーション、社内用、営利目的などその他の用途に使用する場合には、米国法人MPEG LA, LLCにお問い合わせください。
- 下記一件または複数の米国特許またはそれに対応する他国の特許権に基づき、QUALCOMM 社よりライセンスされています。
  Licensed by QUALCOMM Incorporated under one or more of the following United States Patents and/or their counterparts in other nations;

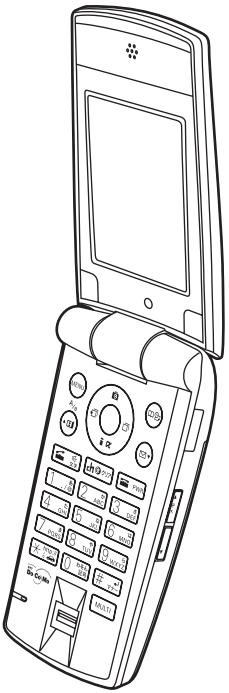
4,901,307	5,600,754	5,267,261	5,506,865	5,710,784
5,504,773	5,416,797	5,568,483	5,228,054	5,778,338
5,109,390	5,490,165	5,414,796	5,544,196	
5,535,239	5,101,501	5,659,569	5,337,338	
5,267,262	5,511,073	5,056,109	5,657,420	

- 以下のデザインに関する著作権はコミュニケーションデザイン研究所、NTTドコモが有しています。
  「待受画面」「ウエイクアップ画面」「電源OFF画面」「メニューアイコン（第1階層、第2階層、ロックアイコンを含む）」「待受画面の時計」「電池マーク」
- 以下のデザインに関する著作権はコミュニケーションデザイン研究所が有しています。
  「スクリーン設定の画面」「フレーム」「待受画面のカレンダー（背景）」「電話番号の入力画面」「電話発信／着信／通話中画面」「伝言メモ・音声メモ録音／再生中画面」「テレビ電話発信／着信／切断中画面」「メール送信／受信中画面」「メッセージ受信結果画面」「ｉモード接続中画面」「ダウンロード中画面」「センター問合せ中／センター問い合わせ結果画面」「スケジュールアラーム鳴動画面」「音声のみの動画の再生／編集／録音／録音中画面」「処理中画面」「本体保存画面」「ソフトウェア更新中画面」「パケット通信中画面」「64Kデータ通信中画面」「メールテンプレート」「ｉモーション（画像）」「着信音（着信音1～6以外）」「アラーム鳴動／スヌーズ画面（アラーム設定時間表示数字を含む）」「デコメールピクチャ（松、竹、梅、白波、桜、桜蕾、春鳥、菖蒲、牡丹、朝顔、西瓜、蝉、蛙、葡萄、撫子、鶏頭、秋草、菊、桔梗、野菊、野草、薄、紅葉、銀杏、水仙、椿、蝶、扇、飛雲、青海波、金鱗、波紋）」「リラックスモード再生中画面」「音量調節画面」「電卓画面」「音声電話／テレビ電話切替中画面」「お知らせタイマーカウントダウン／鳴動画面」「メロディ再生画面」「カメラ起動画面」「ビデオカメラ起動画面」「サウンドレコーダー起動画面」

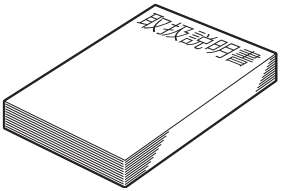
本体付属品および主なオプション品について

＜本体付属品＞

FOMA F702iD
（リアカバー F13、保証書含む）

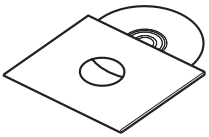


取扱説明書



※ P444にクイックマニュアルを記載しています。

FOMA F702iD用CD-ROM



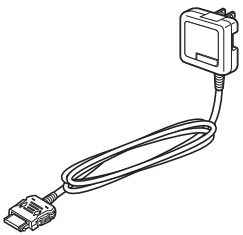
※ PDF版「データ通信マニュアル」を収録しています。

USBケーブル（試供品）
（取扱説明書付き）

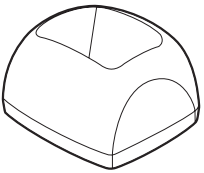
※ 本書で「USBケーブル」と記載している操作を行う際にご利用いただけます。

＜主なオプション品＞

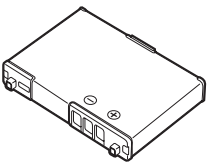
FOMA ACアダプタ 01
（保証書、取扱説明書付き）



卓上ホルダ F11
（取扱説明書付き）



電池パック F08
（取扱説明書付き）



その他のオプション品→P413